

2024 年度秋季・2025 年度春季 I 期 大学院薬学研究科入学試験
2024 年度第 1 回 大学院薬学研究科外国語試験 出題意図および解答・解答例

<出題意図>

本試験は、薬学研究科の大学院生として求められる以下の能力を評価するために出題した。出題テーマは、医学・薬学分野を中心とし、学術雑誌の論文、症例報告、医療系ニュースサイトの記事から選定した。薬学研究者・専門職として必須となる英語力と専門知識の総合力を評価することを目的としている。

- 専門文献の読解力と理解力：薬学・医学分野の専門的な英語論文や記事を正確に読み解き、その内容を適切に把握する能力
- 論理的な思考力と情報整理能力：複雑な情報を整理し、研究の要点や内容を簡潔かつ正確な日本語または英語で表現する能力
- 薬学基礎知識と専門用語：疾患の概念や薬剤の作用機序などに関する基礎的な薬学知識とそれに付随する専門的な英単語の習得度

【注意】

以下に記載しているものは解答例です。解答例以外にも正解とする場合があります。

2024 年度秋季・2025 年度春季 I 期 大学院薬学研究科入学試験
2024 年度第 1 回 大学院薬学研究科外国語試験 出題意図および解答・解答例

受験番号					
------	--	--	--	--	--

A

1	<p>① 消化管からの摂取、呼吸器からの吸入、皮膚暴露から体内に侵入する。</p> <hr/> <p>② 胎盤、肺、肝臓といった組織と、母乳、尿、血液。</p>
2	<p>MNP は血管の内皮細胞やその他の細胞で酸化ストレス、炎症、アポトーシスを促進する。 動物モデルで、心拍数変化、心機能障害、心筋線維症、内皮機能不全に関わる。</p>
3	<p>(A) 前向き、多施設、共同観察研究を行った。</p> <hr/> <p>(B) 無症候性頸動脈疾患に対して頸動脈内膜切除術を受けていた患者。</p>
4	<p>頸動脈プラークの摘出検体</p>
5	<p>プラークに MNP の証拠が認められた患者と、プラークに MNP の証拠が認められなかった患者を比較した際の、心筋梗塞、脳卒中、またはあらゆる原因による死亡の複合</p>
6	<p>ギザギザの縁を持つ異物粒子が、プラークのマクロファージ内および外部デブリに散在することが確認された。これらの粒子はほぼ全て 1μm 未満で、おそらくナノメートルサイズであった。</p>
7	<p>頸動脈プラーク中に MNPs が検出された患者は、MNPs が検出されなかった患者と比較して、追跡期間 34 ヶ月の時点での、心筋梗塞、脳卒中、またはあらゆる原因による死亡の複合リスクが高かった。</p>

2024 年度秋季・2025 年度春季 I 期 大学院薬学研究科入学試験
2024 年度第 1 回 大学院薬学研究科外国語試験 出題意図および解答・解答例

受験番号					
------	--	--	--	--	--

B

問 1 Lancet Commission

問 2

科学者たちは現在、14 の健康問題を特定し、それを減らしたり取り除いたりすれば、理論的には世界の認知症の半数近くを防ぐことができるとしている。

問 3

It predicts that the number of people living with dementia could more than double to 153 million by 2050

問 4 4

問 5 1

問 6 hearing loss

high cholesterol

問 7 dementia

問 8

認知症の人が別のライフスタイルを選択していたら、認知症を回避できたかもしれないと示唆しないように注意する必要がある。

問 9

認知症は高齢になってから起こるものだと考える人が多いですが、認知症は加齢に伴って避けられないものではありません。

問 10 failing eyesight and high cholesterol

2024 年度秋季・2025 年度春季 I 期 大学院薬学研究科入学試験
2024 年度第 1 回 大学院薬学研究科外国語試験 出題意図および解答・解答例

受験番号					
------	--	--	--	--	--

C

Answer

問 1

JAK1, 2 および TYK2 はほぼすべての細胞で発現しているのに対して、JAK 3 は造血細胞や内皮細胞、血管平滑筋細胞でのみ発現している。

問 2

For example

問 3

These details are important because the characteristic cytokine inhibition patterns of the different JAK inhibitors might determine their efficacy and safety profiles.

問 4

peficitinib

問 5

TNF inhibitor

問 6

リウマチ学会において、全ての JAK 阻害薬は安全性に関するリスクは上昇すること
はあるため、いくつかの患者群においては十分な患者との合意において薬剤の選
択をすることが必要である。

問 7

This Review will help the practicing clinician to clarify the risk:benefit ratio of JAK inhibitors.

2024 年度秋季・2025 年度春季 I 期 大学院薬学研究科入学試験
 2024 年度第 1 回 大学院薬学研究科外国語試験 出題意図および解答・解答例

受験番号					
------	--	--	--	--	--

D

{1}

問 1 Dementia is a condition characterized by progressive decline in memory, thinking, and cognitive abilities, leading to difficulties in communication, daily activities, and independent living. (Dementia involves a gradual decline in memory and cognitive function, causing problems with understanding, communication, and the ability to carry out daily tasks as the condition progresses.)			
問 2 Over time, it gets worse (it becomes more severe over time)			
問 3 Brain			
問 4 (1) symptoms	問 4 (2) stages	問 4 (3) complications	問 4 (4) cause
問 4 (5) risk	問 4 (6) cures	問 4 (7) symptoms	
問 5 Alzheimer's disease (アルツハイマー病)			

{2}

問 1 genetic disorders : 生まれつきの遺伝子の異常によって発症する疾患 acquired disorders : 生活習慣・環境・加齢など、生まれた後に獲得されて発症する疾患		
問 2 (A) but also	問 2 (B) however	問 2 (C) because
問 3 (1) lower	問 3 (2) detect	問 3 (3) prevent
問 4 Hyperlipidemia (脂質異常症・高脂血症)		